

羅針盤



2018年5月10日(木) 第45号

＝ 5月のことば ＝

過去から学び、今日のために生き、
未来に対して希望を持つ。大切なこと
は、何も疑問を持たない状態に陥らな
いことだ。

(アルバート・アインシュタイン (1879-1955))

地域づくりの主体的な担い手になるために

～『市政への提言2018』の取り組み (5/9)～

4月の「市政説明会」を受けて、17期生は、それぞれの興味関心や、
進路希望なども踏まえ、先週5月2日には、「都市計画」「教育」「生活
環境」「農業」「医療・福祉」「商工業・観光」「ICT」「スポーツ・芸術・
文化」の8つの分科会に分かれ、さらに少人数の班を編成しました。
さらに昨日(5/9)は、各分科会に郡山市の担当職員の方に来ていただ
き、分野ごとの説明会を実施しました。パワーポイントを用いた説明や持参いただいた資料など
により、現状と課題、市が取り組んでいる内容などについて、詳しく知ることができました。



来週からは、いよいよ検討テーマを確定し、「提言」づくりに向
けた取り組みがスタートします。若者らしい斬新なアイデアや、
あっと驚くような工夫などが練り上げられていくことを期待して
います。各分科会ごとの“予選”を経て、10月31日(水)には、
市の方々もお招きして『提言発表会』を行う予定です。保護者の
皆さんの参観も可能です。

5月	曜日	行事等	課題	朝学習
12日	土		国・数・英	
13日	日			
14日	月	45分授業	国・英提出	数学
15日	火	野球定期戦 45分授業	数Ⅱ提出	英語
16日	水	小論文模試 45分授業		国語
17日	木	45分授業	数B提出	総合
18日	金	PTA専門合同委員会 45分授業		数学
19日	土		国・数・英	
20日	日			
21日	月	選手壮行会 40分授業	国・英提出	数学
22日	火	内科検診 45分授業	数Ⅱ提出	英語
23日	水	進路講演会 45分授業		国語
24日	木	45分授業	数B提出	総合
25日	金	45分授業		数学
26日	土		国・数・英	
27日	日			
28日	月		国・英提出	数学

☆野球定期戦 (15日(火))

全校応援で安積高校を圧倒し、
黎明野球部を勝利に導こう！

1～4校時 45分授業

12:55～ 2年生移動開始

13:45～ 試合開始

16:00頃、現地解散の予定

※雨天中止時は7校時まで授業

※好天時は熱中症対策を

☆進路講演会 (23日(水))

昨年もお話をお聞きした山口
和士氏の講演会です。

・5～6校時 1・2年生対象

・14:50～16:20 保護者対象

(14:35～受付)

自分はどんな大人になりたいのか

1組 柳橋 明佳

ついこの前、兄が大学に入学した。第一志望ではないものの、「入りたい」と思っていた大学らしい。同じように、妹も中学生になった。妹は今年度から難関高校を目指すための塾のプログラムを始めた。私は、そんな二人の様子を見て劣等感や不安を感じずにはいられなかった。大学の入学式のときの兄のわくわくしているような表情や、「大変だなー」と言いつつも学習をこなしていく妹を見て、「私はどうなんだろう」とこの頃よく考える。進路や志望大学もあやふやなまま2年生になってしまった。周りの友達が進路を話すのを聞くと焦る。なぜ私は、いつまでも進路を決めきれずにいるのだろう。考えて気がついた。多分私は、受験・一人暮らしという、数年後には必ず訪れる未来から目をそむけ、逃げようとしているのだ。受験は辛いし、家を出たらすべて一人でやらなければならない。どこかに楽な道はないかと探してしまっていたのだ。だが、逃げていては成長することはできない。ここには、“受験”“一人暮らし”と書いたが、普段の生活でも逃げていてはたくさんある。「どうすれば、もっと楽にやれるのか」「どうすれば上手くやり過ごすことができるのか」、そんなことを無意識のうちに考えているずるい自分がいる。辛いこと、苦しいこと、難しいことから逃げていては、いつまでも成長できないままだ。進級した今を機会に、もう一度、自分を見つめ直し、進路も含め、自分はどんな大人になりたいのかを考えたいと思う。

助けてくれた友人の存在

1組 八幡 優香

私は、自分が高校一年生だったときに助けてくれた女の子について書きたいと思います。中学生のときの私は、なんでも周りの人に合わせて行動してきました。そこに自分の意思はなく、「みんながやっているから」という、そんな理由で。

高校入学後、第一志望校に入ることができた私は浮かれていました。勉強面でも気が緩み、成績は一気に落ちてしまいました。ですが、そんなときも私のすぐ近くには、すごく頑張っている人がいました。彼女の存在は、私にとってとても大きなもので、「自分を見つめ直して頑張ろう」と思えるきっかけになりました。今までずっと浮かれていて、あまり勉強していなかった私は、予習の仕方すら工夫できず、理解するためのノートづくりができていませんでしたが、それを彼女に相談したら彼女の意見を教えてくれました。昨年の10月頃に予習に力を入れるようになった私は、今では自分なりのノートをつくることができていると思うし、何より、成績を以前より大きく伸ばすことができました。私は、自分が頑張りを続けることで励みになる人がいるのではないかと、思うようになり、今も頑張りを続けているつもりです。彼女が私の励みになったように、私も誰かの励みになれることを願っています。

前回から「私の体験」「いま関心をもっていること」「私の決意」「その他」からテーマを選んで書いてもらった文章を紹介しています。内容を読んで“見出し”として、こちらでタイトルを付けています。(学年主任)